

企画展

武士の備え

—富山ゆかりの武具—



令和6年

7月6日[土]—9月29日[日]

富山市郷土博物館

TOYAMA MUNICIPAL FOLK MUSEUM



企画展

武士の備え ー富山ゆかりの武具ー

武士は、敵を攻撃し、また身を守るための道具として、様々な武具を用いました。そして、いつの時代も武具に実用品としての機能性はもちろん、見た目の美しさも求めたのです。自らの武具に家紋や装飾を施し、他者との区別をつけることは、武士としての権力を誇示するための一手段であったのでしょう。

さらに江戸時代になり、戦のない泰平の世が訪れると、武具は実用品から家格を示す道具となっていき、より一層美しさや豪華さが追及され、様々な装飾で彩られた芸術的な品々が製作されました。ここ富山の地においても、各家の家紋や流行、四季などを織り込んだ様々な模様をあしらった武具が今日に伝わっています。

本展では、当館で所蔵する富山ゆかりの武具をご紹介します。江戸時代の武士たちの美意識と武具の装飾に込められた想いを是非ご堪能ください。



三ツ鱗紋陣笠



丁子梅鉢紋火事羽織



杣田青貝細工 鳳凰図鐙

会期 令和6年7月6日(土)～9月29日(日)
休館日 7月17日(水)、9月11日(水)
開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

観覧料 大人210円(170円) 高校生以下は無料
※()内は20名以上の団体料金
※この料金で、常設展示もご覧いただけます。

〔チラシ表面の資料〕萌黄糸威胴丸、十文字鎌槍

学芸員による展示解説会

7月27日(土)、8月17日(土)、9月29日(日)

いずれも午後2時より

予約不要、参加無料(ただし、入館料が必要です)

常設展 富山城ものがたり

展示室では、400年以上の歴史を持つ富山城の歴史を、模型や映像も使いながら、分かりやすく紹介しています。また、4階の天守展望台からは、昔の富山城の大きさが分かります。

願海寺城跡から発見されたものも展示しています。

■アクセス

JR富山駅から徒歩約10分
地鉄バス「城址公園前」下車 徒歩2分
市内電車「国際会議場前」下車 徒歩3分
富山空港より連絡バスで20分
北陸自動車道 富山ICより車で約15分

■駐車場

当館には専用駐車場はありません。最寄りの有料駐車場をご利用ください。
最も近いのは城址公園地下駐車場です。



富山市郷土博物館

TOYAMA MUNICIPAL FOLK MUSEUM
〒930-0081 富山市本丸1-62 富山城址公園内
TEL:076-432-7911 FAX:076-432-8060
<https://www.city.toyama.lg.jp/etc/muse/>